

## ひろしま地球環境フォーラム・広島商工会議所SDGsシンポジウム



# 広島県環境保健協会が 取り組むSDGs

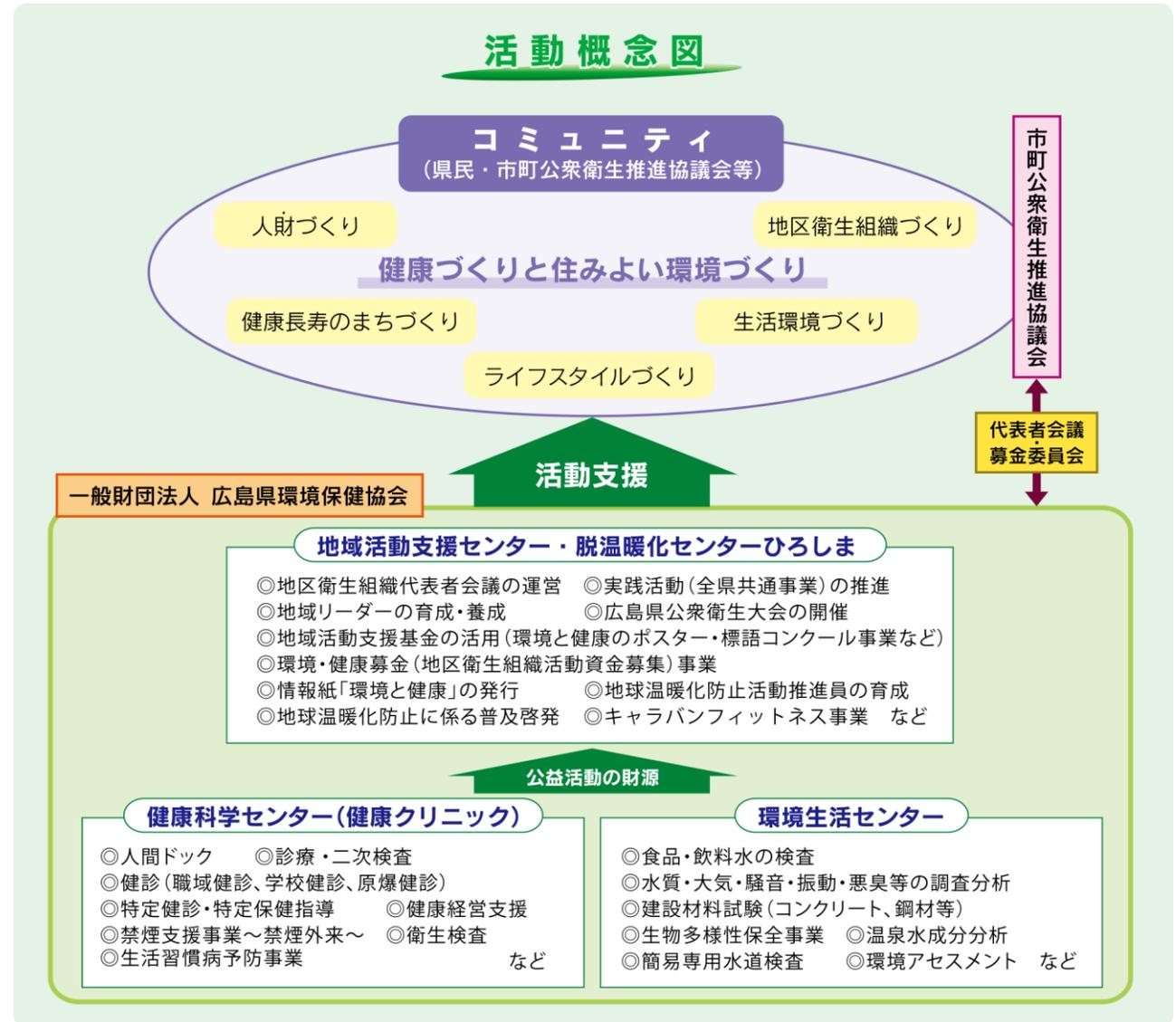
2022年12月2日

一般財団法人広島県環境保健協会

『みんなの生命（いのち）をまもりたい』

を基本理念に掲げ、

県民の健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献することを目指します。

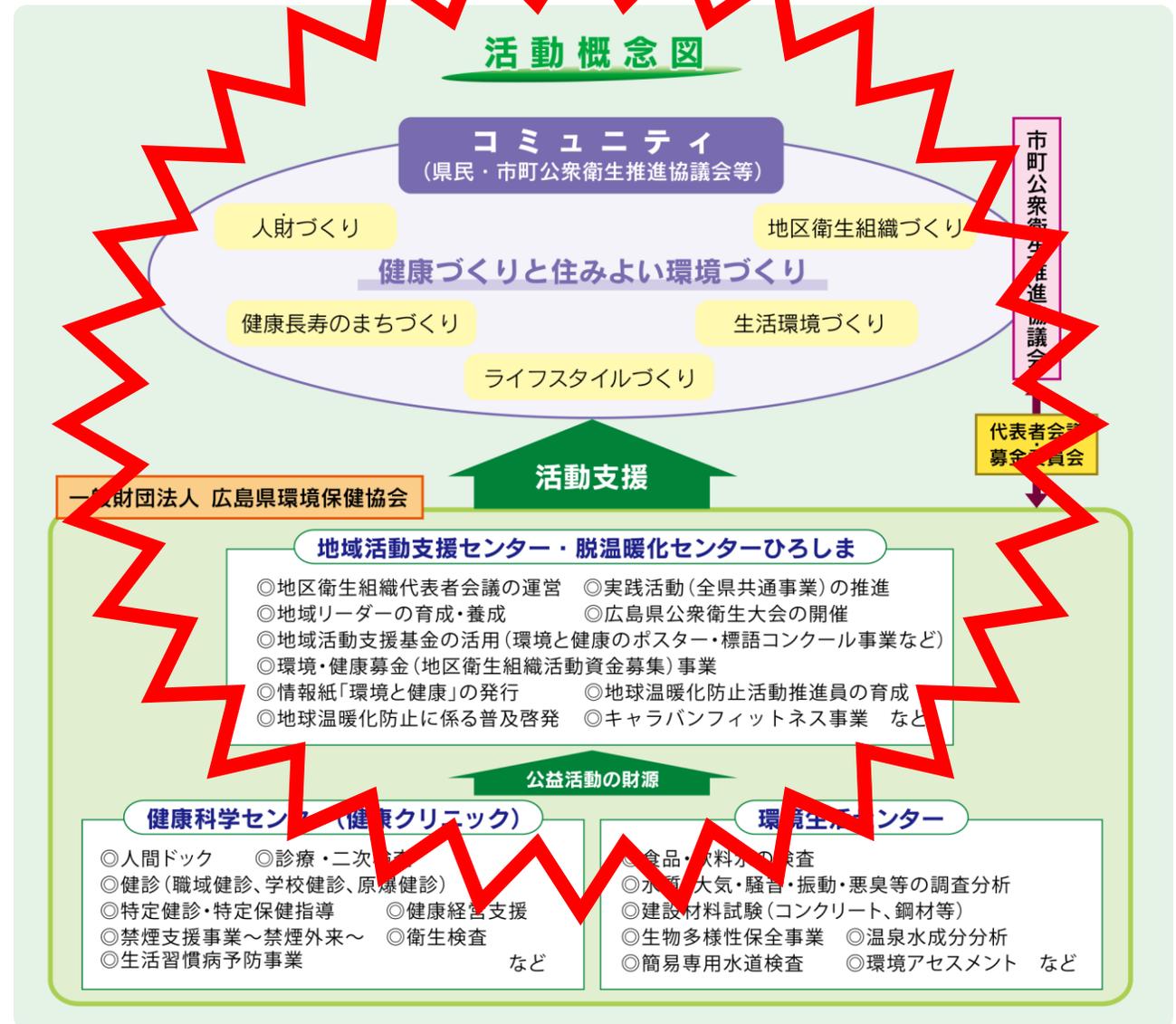


## ~SDGsの目標達成に向け、さまざまな取組を展開しています~

目標	主な取組
 <p><b>1 貧困をなくそう</b></p> <p>あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援 (食品ロス削減活動、防災への取組)</li> </ul>
 <p><b>2 飢餓をゼロに</b></p> <p>飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援 (STOP!フレイル事業)</li> <li>■公衛協の実践活動(環境学習)</li> <li>■農産物有害微生物リスク管理強化対策事業の推進</li> </ul>
 <p><b>3 すべての人に健康と福祉を</b></p> <p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援 (がん検診へ行こうよ!キャンペーン、歯と口腔から始める健康生活事業、STOP!フレイル事業、地域ぐるみ井戸水検査、防災・減災研修、脱煙の取組)</li> <li>■公衛協の実践活動 (生活習慣病予防、献血の推進、ヨガ教室、料理教室)</li> <li>■キャラバンフィットネス事業</li> <li>■環境・食品等検査業務 (シックハウス、アスベストなどの大気質・農業等の水質・重金属等の土壌調査の分析、地下水・水道原水・浄水分析、水道知識の普及業務、浴槽水・プール水のレジオネラ検査、食品微生物検査、食品理化学検査、感染症および食中毒予防のための教育事業)</li> <li>■健康経営の実施(禁煙セミナーなど)および支援</li> <li>■人間ドック、各種健康診断・健康増進業務・禁煙外来</li> </ul>
 <p><b>4 質の高い教育をみんなに</b></p> <p>すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援(スクールキャラバン事業、出前講座)</li> <li>■公衛協の実践活動(水辺教室)</li> <li>■天満川自然観察会</li> </ul>
 <p><b>5 ジェンダー平等を実現しよう</b></p> <p>ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■男女平等の雇用、女性管理職の登用</li> </ul>
 <p><b>6 安全な水とトイレを世界中に</b></p> <p>すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援 (水域クリーン運動、ごみ減量運動)</li> <li>■公衛協の実践活動(水辺教室)</li> <li>■飲料水検査事業(地下水・水道原水・浄水の分析、普及啓発)</li> <li>■環境分析事業(大気質・水質・土壌等の調査分析)</li> <li>■マンマーマ分析技術者研修事業</li> <li>■菜場・干潟再生事業、生物調査・生物多様性保全事業、環境保全・自然再生事業</li> </ul>

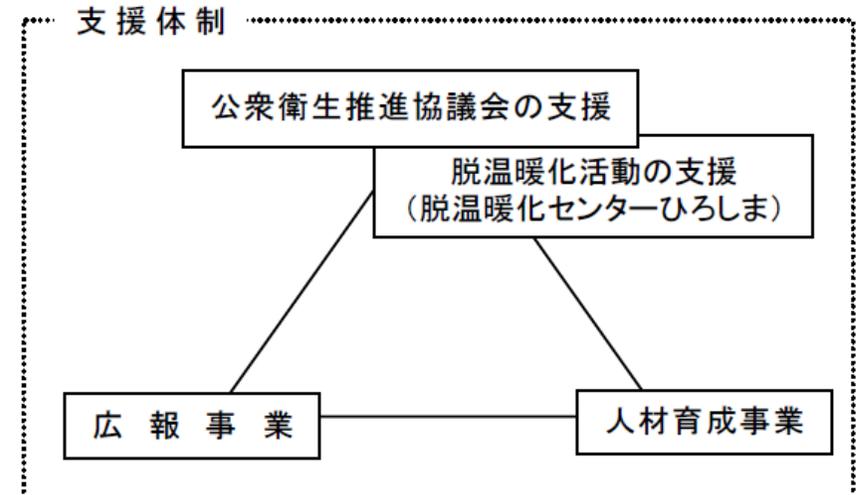
目標	主な取組
 <p><b>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</b></p> <p>すべての人々の安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公衛協の実践活動 (緑のカーテンの推進、環境家計簿記帳運動、COOL CHOICEの普及、うちエコ診断)</li> </ul>
 <p><b>8 働きがいも経済成長も</b></p> <p>包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■安全衛生管理制度</li> <li>■健康経営の実施および支援</li> <li>■各種検査機器の計画的導入による生産性の向上</li> </ul>
 <p><b>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</b></p> <p>強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ISO14001により適正管理</li> <li>■脱温暖化センターひろしま事業</li> </ul>
 <p><b>11 住み続けられるまちづくりを</b></p> <p>包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援(エコドライブ、ごみ減量)</li> <li>■環境分析事業(大気質・水質・土壌等の調査分析)</li> <li>■ISO14001により適正管理</li> <li>■環境保全事業(里海と里山づくり体験学習会など)</li> </ul>
 <p><b>12 つくも責任 つかう責任</b></p> <p>持続可能な生産消費形態を確保する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援 (3Rの推進、食品ロス、フードドライブ、環境教育、うちエコ診断)</li> </ul>
 <p><b>13 気候変動に具体的な対策を</b></p> <p>気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援(防災・減災・教育活動の支援)</li> <li>■防災訓練・教育、災害対策マニュアル、BCP作成、本館耐震補強</li> <li>■脱温暖化センターひろしま事業</li> </ul>
 <p><b>14 海の豊かさを守ろう</b></p> <p>持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公衛協の実践活動(水辺教室、河川・海岸清掃)</li> <li>■環境保全事業 (里海と里山づくり体験学習会、藻場・干潟再生事業、生物調査・生物多様性保全事業、環境保全・自然再生事業、ミヤジマトンボ生息状況調査)</li> </ul>
 <p><b>15 陸の豊かさも守ろう</b></p> <p>陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援(見えますよ!不法投棄抑止の地域づくり事業)</li> <li>■生物調査・生物多様性保全事業</li> <li>■希少野生動植物生息地保護関連事業</li> <li>■環境保全事業(里海と里山づくり体験学習会など)</li> </ul>
 <p><b>17 パートナーシップで目標を達成しよう</b></p> <p>持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域コミュニティ活動の支援 (地区衛生組織代表者会議の運営、広島県地球温暖化対策地域協議会連絡会「TEAM MATEひろしま」の運営)</li> <li>■環境保全事業(瀬戸内海環境保全地区組織会議の運営)</li> <li>■他団体との各種連携および災害時支援協定</li> </ul>

- コミュニティ活動支援事業を通じたSDGsの取り組み
- 当協会のSDGsの取り組み
- まとめ





- 環保協の公益事業部門
- コミュニティにおける「健康づくり」「環境づくり」「組織づくり」を支援
- 脱温暖化センターひろしま（正式名称：広島県地球温暖化防止活動推進センター。2000年4月に広島県知事から指定を受ける）によるコミュニティを基盤とした【脱温暖化のまちづくり】をめざした啓発・広報活動、人材育成、活動支援を実施
- 支援内容は「ヒト」「モノ」「カネ」の視点で、時代の流れや対象者のニーズに応じて、規模や内容を随時変更



以下の団体を主な対象として活動を支援

## 【公衆衛生推進協議会(公衛協)とは…】

広島県内の各市町に設置されている任意団体で、推進委員は県内で約1万人。法人格を持つ公衛協もある。

戦後から今日まで、「みんなで・みんなのいのちや生活をまもる＝公衆衛生」活動をコミュニティで実践。



## 【地球温暖化対策地域協議会(Team)とは…】

民生部門の温室効果ガス排出量削減を目的に、住民や行政、企業等さまざまな立場の人が構成員となって具体的な対策に取り組む団体。

県内に22団体が設立され、各地域で特色ある活動を展開している。



## 1. ヒトの支援

地区衛生組織活動としての環境づくり・健康づくり・組織づくりを推進していくための人材育成や、学習活動等への講師派遣を行っています。

### 【支援メニュー（例）】

- 基礎研修・専門研修・合同研修
- 地球温暖化防止活動推進員養成研修
- 学習活動等への講師派遣（環境学習・健康学習）

## 基礎研修・専門研修・合同研修



研修名	主な内容	R4年度実績
基礎研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新任の推進委員が主対象</li> <li>● 公衛協の成り立ちや主な活動内容、推進委員の役割を学習</li> </ul>	9公衛協2会議に 講師を派遣 参加者: 454人
専門研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全推進委員および事務局職員、全TEAMが対象</li> <li>● 地域ニーズに応じてテーマを絞り、専門知識を習得 → 広報・ツールづくり、企画づくり、オンライン会議 開催、防災・減災、フレイル予防</li> </ul>	4コースを実施  参加者: 延べ33公衛協 5TEAM 74人
合同研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全推進委員および事務局職員、全TEAMが対象</li> <li>● 環境づくり・健康づくりに関する情報提供・意見交換</li> <li>● 事例発表、体験交流、講演など</li> </ul>	7月21日・22日 グリーンピアせとうち 参加者: 延べ20公衛協 4TEAM 150人



## 地球温暖化防止活動推進員新規養成研修



《これまで養成した推進員数》

年度	人	年度	人
2003	45	2013	28
2004	29	2014	27
2005	32	2015	18
2006	31	2016	23
2007	48	2017	6
2008	68	2018	16
2009	80	2019	16
2010	63	2020	16
2011	56	2021	15
2012	未実施	2022	養成中
合計		602人（うち現役405人）	

広島県（環境政策課）と連携し、地球温暖化防止に特化した普及啓発及び実践活動が担える人材を養成。

養成した推進員を中心に22のTEAMが設立され、地域特性に応じた脱温暖化の実践活動が展開されています。

また、22TEAM相互の情報交換や全県的な実践活動の推進を図るため、2005年8月にネットワーク組織「TEAM MATE ひろしま」を設立し、その事務局を担っています。



## 学習活動への講師派遣



テーマ	主な内容例	R4年度実績
環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水辺教室(水生生物観察と水質)</li> <li>●海ごみ学習</li> </ul>	延べ7団体 参加者：493人
健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●フレイルに関する学習</li> <li>●ストレッチボールによるストレッチ体験</li> <li>●歯と口腔に関する学習</li> </ul>	延べ30団体 参加者：810人
地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地球温暖化防止に関する学習</li> <li>●うちエコ診断</li> <li>●省エネ学習</li> <li>●食品ロスに関する学習</li> </ul>	延べ29団体 参加者：820人



## 2. モノの支援

地区衛生組織活動に活用できる活動プログラム（メニュー）やグッズを提供しています。

### 【支援メニュー（例）】

- 瀬戸内海の環境保全
- 防災・減災
- 全県共通事業重点メニュー
- 環境と健康のポスター・標語コンクール
- 学習教材貸出事業
- 情報紙「環境と健康」

## 瀬戸内海の環境保全



瀬戸内海の環境保全を目的に、昭和40年代から水質改善や河川・海岸清掃などを呼びかけ、公衛協と共に実践活動を展開。

昭和48（1973）年には瀬戸内海沿岸の府県市と「瀬戸内海環境保全地区組織会議」を結成し、広域的な環境保全の取り組みや情報交換を行っています。



## 防災・減災



2018年7月豪雨をきっかけに、防災・減災活動に取り組んでいます。

地域の実情に合わせて、「各公衛協が災害時にどんな役割を果たすのか（災害時の公衛協の5つの役割）」「役割に応じて必要な備品は何か（支援物資）」など、相談や物品提供などの支援をしています。

### 【災害時の公衛協の5つの役割】

- 被災家屋での消毒活動の世話
- 被災家屋の汚泥除去の世話
- 井戸水の利用に向けた体制づくりと活用（確保と運用）
- 発災時の災害ごみの分別活動
- 被災者の健康維持に向けた支援活動



## 全県共通事業重点メニュー



環境づくり・健康づくりで時代に応じた活動を全県的に実施しようとするもので、当協会が活動の実施要領や活動グッズを提供しています。

区分	テーマ	事業名(一例)
環境づくり	3R・ごみ削減 不法投棄対策 地域美化	祭りのごみダイエット作戦 見てますよ！不法投棄抑止の地域づくり事業 広島発・瀬戸内海美化大作戦
健康づくり	口腔ケア 食品摂取 がん検診受診勧奨 運動習慣	歯と口腔から始まる健康生活事業 1万人の食チェック事業 「がん検診へ行こうよ！」キャンペーン事業 公衛協発・ウォーキング事業
地球温暖化防止	省エネ	1万人のエコチェック事業



## 環境と健康のポスター標語コンクール事業



公衛協と連携して、県内の小・中学校の児童・生徒から、環境と健康に関するポスターと標語を募集し、表彰するとともに、作品を公衛協活動に活用することで普及啓発を行っています。

### 【令和4年度実績】

- 小学校204校・中学校54校
- ポスター11,914点、標語21,951点（合計）33,865点
- 116点の作品を表彰



## 学習教材貸出事業



環境学習・健康学習に役立つ教材を無料で貸出しています。

### 【貸出グッズ】

- 学校、行政、各種団体、企業へ貸出
- 環境169種類、健康43種類のグッズを保有
- 当協会HPで紹介 ([www://kanhokyo.or.jp](http://www://kanhokyo.or.jp))

#### 【エネトレ】…1台

自転車をこいで100Vの電気を作り、家電製品（ラジオ（CD）・扇風機・テレビ・ミキサーなど）を動かさせることができます。

★切替機能が付いていない、26インチ以上のスタンド付き自転車をご準備ください!!!

#### 【エネトレ(子ども用)】…1台

【エネトレ】の子ども用で、小学校低学年向け。

★切替機能が付いていない、18～20インチのスタンド付き自転車をご準備ください!!!

**NEW 【ばっかり王子とのこしま仙人】…1組**

<あらすじ>  
食べ物を残してばかりいる「ばっかり王子」と、その行動を改めさせようとする「のこしま仙人」や怪獣との不思議な体験をして、好き嫌いや食べ残しをなくしていくお話です。

- サイズ：A3 (30×42cm)
- 製作者：北九州市環境局 循環社会推進課
- 製作年：平成29年
- 対象：幼児～小学生低学年

**NEW 【もぐもぐもぐ～おいしいやん～】…1組**

<あらすじ>  
就学前の子どもたちに、食材や環境の大切さを学んでもらえるよう製作された、食品ロス削減を題材とした紙芝居です。  
主人公のふく君が、園の先生や両親と関わりながら、苦手なピーマンを克服するお話です。

- サイズ：A3 (30×42cm)
- 製作者：福岡県食品ロス削減 啓発資料検討委員会
- 製作年：平成30年
- 対象：幼児



## 情報紙「環境と健康」

県内の公衆衛生活動や、環境と健康に関する情報を6ページのタブロイド判で作成・発行しています。

### 【情報紙「環境と健康」】

- 奇数月1日・毎号約8,500部発行
- 公衛協や関係各所へ配布
- 当協会HPで紹介 ([www://kanhokyo.or.jp](http://www://kanhokyo.or.jp))



## 3. カネの支援

コミュニティにおける実践活動の支援に必要な経費に充てるため、地域活動支援基金を設置し、予算を定め積み立て、公衛協を中心に環境づくり、健康づくりに取り組む団体の活動を支援しています。

### 【主な支援メニュー】

- 環境と健康のコミュニティ活動助成事業
- 環境と健康のポスター・標語コンクール活動助成

## 環境と健康のコミュニティ活動助成事業



公衛協やTEAMなど、コミュニティで展開する環境づくり・健康づくり活動に対し、助成金を交付することで、活動の定着とコミュニティの活性化を図っています。

### 【令和4年度実績】

- 10団体に約93万円を助成
- これまでの累計（R4年度含む）  
延べ149団体に18,850千円を助成



## ポスター・標語コンクール活動助成事業



前述の「環境と健康のポスター・標語コンクール事業」の作品募集の活動経費と、集まってきた作品を活用した環境づくり・健康づくりの普及啓発活動を支援しています。

### 【令和3年度実績】

- 23団体に約290万円を助成
- 1次審査会や作品の展示会、作品を使った啓発グッズ（封筒、文房具、看板等）の作成費等に活用



当協会がある広島市中区広瀬地区を中心に、  
以下のような取り組みを行い、環境づくり・  
健康づくりに貢献しています。



## 天満川左岸美化活動



毎週1回、天満川  
(横川新橋から中広  
大橋の間)の左岸を  
各センターで交代  
しながら、周辺の河  
川敷と歩道の散乱  
ごみを回収してい  
ます。

## 天満川自然観察会

年1回、天満川の魅力を知り、自然を守りたい気持ち  
を持ってもらおうと、広瀬小学校児童や広瀬町内会の  
住民を対象に、天満川付近に生息する魚や鳥、植物を  
観察しながら、生態  
などを解説してい  
ます。



## 車両によるPCR検査

新型コロナウイルス感染症に対する社会貢献活動の  
一環として2021年4月から、PCR検査装置を搭載した車  
両において、検査を実施しています。



## 献血活動



広島県赤十字血  
液センターの協力に  
より、年2回、協会職  
員と近隣の住民に呼  
び掛けて400ml献血  
を実施しています。

## 環保協前天満川クリーン作戦

年1回、水環境  
の改善をねらいに、  
近隣の住民や事業所  
と協力して河川内と  
遊歩道の清掃活動に  
取り組んでいます。



当協会は、地域コミュニティ活動の更なる発展に貢献するため、さまざまな企業・団体・行政・住民組織などと協力して事業を進めています。

みなさまが進めている取り組みの中で、地域住民との協働により活動の幅が広がるものがありましたら、ぜひ、当協会にお声かけください。

一緒にSDGsの取り組みを進めてまいりましょう！

ご清聴

ありがとうございました